

# あいあいあい I eye 愛

2024年  
2月号



2023年12月21日開催 定例会でクリスマスのズコットづくり (しおさい地区)

## 組合員交流会へのおさそい

「たくさんの「参加してよかった」を集めたい！」

理事 藤田 紀子

あいコープには、8つの地区委員会があり、私が担当している「しおさい地区」では現在8名の委員さんが活動しています。委員会では年度始めに、委員の皆さんの要望や興味あることを出し合

い、あいコープの年間活動計画に沿って楽しい企画や学べる企画を季節ごとに並べています。年末に定例会で行った恒例のクリスマスおやつ作りも地区委員さんに大好評！「地区委員でよかった」と笑顔が広がるのは本当に嬉しいものです。

そして2、3月には、あいコープの大きなイベントのひとつ、組合員交流会があります。これは文字どおり、組合員同士が交流を深める会です。今年もあいコープの柱「人・食・環境」をテーマにした企画が8地区で開催されます。この組合員交流会も、各地区の委員が主体的に計画します。よって、ラインナップも様々で、参加する組合員の皆さんには、選ぶ楽しみも味わってもらえると思います。

このように、あいコープの組合員企画は誰かの押し付けではなく、自分たちがやりたい事。これ

は組合員が自発的に活動する生協ならではのしくみです。当日に至るまでの準備も含めた活動は委員さん同士がぐっと近くなる大切な時間であり、たくさんの組合員さんとの出会いの場でもあります。

また、組合員交流会では毎年「総代」についてお話しします。総代とは、組合員の代表として生協の運営に直接関わることができ存在。難しく考えず、「あいコープ応援し隊」(どこかで聞いたような?)として気軽に参加していただきたいです。「こういう生協でありたい」「ここを目指して活動したい」との意見を交わす『総代懇談会(※本紙3ページ参照)』の開催も2年目となりました。総代となった組合員さんがより積極的に生協に関わることができるよう、理事会でも工夫を重ねています。

コロナ禍を経て、今年の組合員交流会はすべて対面の企画です。組合員同士が集い、語り、和やかに楽しいひとときにしたくて、各地区では只今準備中。ぜひあなたの「参加してよかった」の声を聞かせてください。

各地区の「組合員交流会」の詳細は2ページに掲載しています

## CONTENTS

- ▶組合員交流会案内 …2
- ▶第2回総代懇談会報告 …3
- ▶地区の企画って楽しくておいしい! …4-5
- ▶じゅんかん! ~みんなの資源循環プロジェクト …6
- ▶総代選挙公告・地区理事推薦に係る公告 …7
- ▶生産者さんにあいに行こう 私市醸造 …8

外へ出て  
仲間と出会う！

# 春の 組合員交流会



## 2/21(水)「水キムチを作って食べて考える 体に良い食」(泉B地区)

- 寺岡市民センター調理室 10~12時
- 参加費 1000円 ■定員 20名(託児あり)
- 「趙さんの味」李さんを招き、水キムチの作り方や発酵食品の良さを学びます。×切 2/9(金)

## 2/22(木)「産直肉まつり！！」(泉A地区)

- 桂市民センター調理室 10~12時
- 参加費 300円 ■定員 20名(託児あり)
- 商品部職員を招いて産直肉・ミートセンターのお話を聞きます。地区委員おすすめレシピの試食付き！  
×切 2/9(金)

## 2/27(火)「鍋布団料理でひな祭りを お祝いしよう」(しおさい地区)

- 多賀城市文化センター調理室 10~12:30
- 参加費 500円 ■定員 20名(託児あり)
- 鍋布団のできるひな祭りお祝い御膳にトライ！メニューは当日のお楽しみ♪  
×切 2/16(金)

## 2/27(火)「おでんといろいろさつま揚げ 食べてみよう！」(仙南地区)

- 岩沼西コミュニティセンター調理室 10~12時
- 参加費 300円 ■定員 15名(託児あり)
- 高橋徳治商店のおでんと練り物の試食をします。  
×切 2/9(金)

## 2/27(火)「簡単チーズと一緒に作りませ んか？～パスちゃん牛乳と塩、レモン果汁だ けでできちゃうよ～」(宮城野・若林地区)

- 日の出町センターキッチンスタジオ  
10:30~12:30
- 参加費 300円 ■定員 20名(託児あり)
- 手作りチーズを作り、パンやサラダにのせて美味しくいただきます。  
×切 2/16(金)

## 2/29(木)「趙さんの味・李さんに教わる 本格キムチ作り」(青葉AB地区)

- 日立システムズホール仙台クッキングルーム  
10:30~12:30
- 参加費 1000円 ■定員 20名(託児あり)
- 李さんより本格的なキムチ作りを教わります。炊きたてご飯と色々なキムチの試食もあります。  
×切 2/16(金)

## 2/29(木)「春のごちそうお寿司」 (太白地区)

- 富沢市民センター調理実習室 10~13時
- 参加費 500円 ■定員 20名(託児あり)
- 簡単に華やかなお寿司と甘酒スイーツを作ります。  
×切 2/16(金)

## 3/6(水)「菅野食品さんと 『おとうふ百珍』」(石巻地区)

- 矢本西市民センター会議室 10~12:30
- 参加費 300円 ■定員 20名(託児あり)
- お豆腐についての学習発表と豆腐の食べ方100通り紹介&何品か試食をします。  
×切 2/23(金)

## 3/7(木)「ミツロウリップクリーム作ろう！ やさしい香りで冬の肌ケアを」(泉B地区)

- 寺岡 Knots vessel 10~12時
- 参加費 300円 ■定員 15名(託児あり)
- リップクリーム作りを通して心地よい香りの使い方やお子さんから大人まで役に立つ肌ケアを考えます。  
×切 2/23(金)

## 3/7(木)「あいコープ商品いろいろ試食会 ～おいしいものをちょこっとずつ～」 (しおさい地区)

- 利府町葉山第2集会所 10~11:30
- 参加費 300円 ■定員 20名(託児あり)
- あいコープ自慢の商品を幅広く試食します。  
×切 2/23(金)

※詳しくはチラシまたは上記QRコードをご確認ください。託児は満1歳～未就学児が対象です(組合員無料)。

みんなでそだてる あいこーぷ

# 総代懇談会を開催しました



あいこーぷみやぎ理事会では1月19日、日立システムズホールにおいて2023年度の総代を対象に「総代懇談会」を開催しました。

総代懇談会とは、その年の総代の皆さんと理事会メンバーとの意見交換や親睦を目的に2022年度から開催しているもので、今年度は9月に行われた第1回に引き続き2回目の会となりました。

当日参加したのは17名の組合員（うち16名が総代）と9名の組合員理事です。高橋千佳理事長から2025年ビジョンの進捗についてのお話を聞いた後、「一人」「食」「環境」「協同の力」の4テーマに分かれ、約1時間のグル

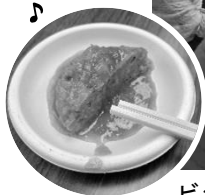


「2025年ビジョンの達成へ向けて」理事長から進捗を報告



ビジョンを達成するため何を？ 組合員同士の楽しく熱い議論！

デビュー目前  
産直肉の  
ハンバーグを  
みんなで試食♪



ープワークを実施。世の中に対する問題意識やあいこーぷの組合員活動への提案、自身で取り組んでいる活動のことなど、それぞれの熱い思いをシェアする場となりました。

参加者からは「同じような思いを持つ方々と交流できて楽しい時間でした」「つながることの大切さを感じました」といった感想が寄せられました。

理事 石井 朱里

# 女川原発の再稼働を許可しないで！

1月19日 あいこーぷが宮城県知事に要望書を提出

皆さん、昨年実施した女川原発再稼働に関するアンケートを覚えていらっしゃいますか？776件寄せられた回答のうち実に93%の方が再稼働反対というものでした。この切実な声を宮城県知事へ伝えようと、

理事長、理事、脱原発ネッソ委員で申し入れに行き、「女川原発の再稼働を許可しないでください」の要望書に加え「希望する県民への安定ヨウ素剤事前配布」の要望書も県知事に宛てて提出しました。

意見交換の時間には「能登半島地震をみて避難計画は実行できないことがはつきりした。これが女川だつたらと思わずにはいられない」「原発は気候危機対策にはならない」「一県民の声を真摯に受け止めて欲しい」など一人一人が思いを伝えました。対応いただいた復興危機管理部の千葉部長からの回答は「厳しい新規性基準に合格した原発であり国のエネルギー政策に従っていく」という、私たちにとっては非常に残念なものでした。安定ヨウ素剤につ

いても、まず屋内退避であり、それを周知徹底していくとの回答。能登では多くの家屋が倒壊し屋内退避がいかに難しいかが明らかなのに…。

納得のいく回答ではありませんでしたが、これからも諦めずに要望し続けます。今回の申し入れには宮城県議会議員の佐々木功悦氏、熊谷義彦氏をはじめとした『脱原発県議の会』の4名が駆けつけてくださり、心強い思いでした。

理事 櫻井 洋子



2つの要望書を県の担当者に手渡し



ベテラン食育コンダクターさんに学ぶ参加者

## 泉 A 地区



華やかなクリスマスメニューがあつという間に完成！



委員さん手作りのメニュー表やキャンドルも登場

## 12/8 「かんたん！映える！ クリスマスメニュー試食会」 (南光台市民センター)

あいコープの食材にこだわって食育コンダクターさんと入念に打ち合わせをし、家庭でも簡単にできるクリスマスメニューを教えてくださいました。パエリアやキッシュ等々、ちょっとハードルが高そうなメニューも美味しく仕上がりました。試食前にはきれいに盛り付けられたお料理を写真撮影。これは家でも再現できそうと、にんまりしながら完食いたしました。(地区委員長)

## 太白地区



地区委員さん達が産地見学の様子をレポートしました



美味しい料理が完成！

# 地区委員会

美味しい！楽しい！  
ためになる！

へおいでよ

### 地区委員会活動 Q&A

#### ◆いつどこでどんなことをやっているの？

A.月1回の定例会と、年に数回の地区企画を主に地域の市民センター等で開催しています。企画の情報や活動の様子は地区ニュースをチェック！

#### ◆どうやったら地区委員になれるの？

A.地区企画に参加しその場で申し込む、コールセンターへ問い合わせる、まんま通信の「れんらくカード」へ書いて出す、などの方法があります。見学も大歓迎です！

#### ◆仕事や育児との両立は？

A.お仕事をしながらできる範囲で活動に参加している委員さんもたくさんいます。定例会や企画の際は、無料の集団託児をご利用いただけます(1歳～未就学児)。組合員のケアメイトが責任をもってお子さんをお預かりしますので、安心して活動に専念できます。

## 12/15 「知って得する！産直肉講座」

(富沢市民センター)

あいコープの産直肉を美味しく学べる講座を開催しました。産直肉が出来る工程やお肉を無駄にしない工夫、みんなの輪の利用者さんの働く場としてのミートセンターの重要性がわかり、これからもあいコープのお肉を大切に食べ続けていきたいと思った参加者も多かったようです。クリスマス料理は、かたまり肉を紅茶で煮た紅茶豚をメインに華やかなメニューが並び、お肉がしっとりジューシーで美味しいと好評でした。あいコープにはみんなの輪の利用者さんが生き生きと働く環境があり「あいコープは日本の食と福祉の最先端を行っている」と言う声も頂きました。(担当理事)

## 仙南地区



櫻田さんといっしょに米粉パンを試食



クリームチーズ、ジャム、ベーコン、なぎょっと…  
米粉パンに挟むものいろいろ！

## 12/7 「わ・は・わの もちり米粉パン♡試食会」

(岩沼中央公民館)

パン工房わ・は・わより櫻田真悦さんをお呼びし、もちり米粉パンをテーマに開催しました。開発の経緯や、お米の生産と製粉からパンの製造までを大郷町内で行い、顔の見える一貫生産であること、製造している利用者さんがひたむきに仕事と向き合い楽しくパン作りをしていることなどを伺いました。

試食ではパクパクなぎょっと、鶏ごぼうハンバーグ、ベーコン、ジャム、クリームチーズ、あんこなど数種類の具を用意し、もちり米粉パンに挟んで食べてみました。少し焼いてから食べるのもおすすめです。是非皆さんもお試しく下さい！(担当理事)

## 宮城野・若林 地区



牧場の様子を動画で学習

## 11/28 「違いが分かる！ パスちゃん牛乳で作ったおいしいチャイと あいコープのおやつを楽しも～」

(宮城野区中央市民センター)

放牧パスちゃん牛乳の紹介映像で、ながめやま牧場の飼育の事や奥羽乳業の生産の様子を伝えました。そのあと、パスちゃん牛乳と市販牛乳を飲み比べてもらうと…色も匂いも全然違うと参加者もビックリ！パスちゃん牛乳の優しい甘みとココに改めて感動でした。冬だからココが増すパスちゃん牛乳で作ったチャイも好評で、試食を食べながら牛乳やPB商品のお話、体に良い食べ物の話をしました。質問もたくさん出て和やかに交流でき、とてもよかったです。(担当理事)

## 大郷無農薬交流田が冬水田んぼに！学生たちとの調査も次のステージへ

長年多くの組合員が無農薬で稲作を体験してきた「大郷交流田」が今、水を湛えて冬を越しています。刈り取りを終えた昨年末、交流田に水を引き込みました。生態系を守ると言われるこの農法に転換することでどんな効果が得られるかを知るため、水を張る前の一年は東北大学の学生の協力を得て細やかに生き物の調査を行い、12月に行われた学生たちとの意見交換会では、来年度もともに調査を続けることを確認しました。

生協外の仲間と一緒に取り組むこの計画、どんな成果が表れるか、はたまた困難に見舞われるか？要注目です。



交流田ではいま、刈り取った後の株が水面に顔を出している

## 12/16 「産地応援し隊」の懇親会が行われました

12月16日、産地応援活動の懇親会を開催しました。生産者と「仙台えんのう倶楽部」メンバーも含め39名が集い、一年を振り返りながら今後の活動について意見交換を行うなど、現場で農作業を共にした仲間同士ならではの活発な場となりました。「適期に人手を確保できれば収量は何倍にもなる」という産地の声もあり、産地応援活動の大切さを再認識。その後、産地からご提供いただいた【規格外野菜】を中心とした食育コンダクターさんによるランチを堪能し、次年度に向けて大盛り上がりの日でした。

産地応援し隊 隊長 高野恵美子



産地の野菜を美味しくいただきました

おだいの  
たねまき





みんなの  
資源循環プロジェクト

— 第1回 —



あいコープ  
資源循環型農業推進プロジェクトメンバー

質の良いものを食べて育つ家畜の排せつ物が、良い堆肥となって土を肥やし、良い米や野菜を作る。どちらが先でも後でもないこのサイクルは、無駄も犠牲も生まない食糧生産スタイルです。あいコープは長年、この国の食糧自給率の向上には有機の、そして循環型農業の推進が重要だと考え、生産者とともに活動してきました。

そんなあいコープが、資源が巡り巡って生まれる「食」を守る新たな取り組みを始めています。その名も「資源循環型農業推進プロジェクト」。その様子を、毎号お伝えしていきます。

あいコープだからできる循環の形

私たちの命の源「食」を生み出す土。恩恵を受けるだけで終わらせず人間の手で資源を還し、食べ続けられるサイクルを作るのが資源循環です。

発足は昨年6月。『BMW(バクテリア・ミネラル・ウォーター)技術協会』の磯田有治氏と秋山澄兄氏に教えを乞い、県内の各農産産地が自分の圃場の土を改めて知ることから、プロジェクトはスタートしました。BMW技術とは、家畜の排せつ物や農産の残渣などを微生物の力を活かして分解し、農畜産業に活用する技術。持続可能な食糧生産に使命感を持つ生産者が名を連ねるあいコープには、その技術を活かせるポテンシャルと、資源を地域で循環させられる環境があります。そこで現在のプロジェクトメンバーは

- ・大郷グリーンファーマーズ(農産)
  - ・七郷クローバースファーム(農産)
  - ・はさま自然村(農産)
  - ・秋保ゆうきの会(農産)
  - ・花兄園(養鶏)
  - ・社会福祉法人みんなの輪(養豚)
- …となっています。更に、菅野食品(豆腐製造)や鎌田醤油(味噌醤油製造)有機きくらげ工場(きのこ栽培)なども手をつなぎ、地域の未利用資源を使った堆肥による「土づくり」が始まりました。

「オーガニックのあいコープ」

求めるだけでなく自ら生み出す

「良い堆肥」と一言で言っても、どんな土にも効果のある万能の堆肥はなく、その産地ごとに抱える課題を克服できるの

が良い堆肥なのだそう。課題は虫害か、保水力のなさか、水はけの悪さか…今、それぞれの弱点を補う堆肥をそれぞれ産地で作るうとしています。まずは、老舗うなぎ屋の秘伝のたれのように、継ぎ足して理想の堆肥を作っていくけるよう、元となる「種堆肥」作りに勤しむプロジェクトメンバー。豆腐や味噌醤油生産の現場で出る大豆のかす、有機きのこの廃菌床など、まさに「生協あいコープで循環する」資源の利用にチャレンジしています。

「目に見える最初の到達点まで最低2年はかかる」という西塚忠樹さん(大郷グリーンファーマーズ)の言葉からは、高いレベルを目指す少しの不安と、腰を据えて取り組み結果を出そうという決意が感じられました。

(文責 理事 鈴木真奈美)



西塚さんの現在の堆肥舎  
鶏糞やもみ殻などを発酵



今回お話を伺ったのは…  
あいコープ農法研究会座長  
西塚 忠樹さん  
(大郷グリーンファーマーズ)

理事会議事録抄

2024年1月9日(火)

▼花兄園宮床農場閉鎖に伴う緊急対応を承認した▼  
2024年度総代選挙の選挙区及び定数を承認した▼  
2024年度総代選挙管理委員の選任について承認した▼  
2023年度の活動報告担当者を承認した▼  
2024年度Wa!わあ祭り日程について承認した▼  
「原発事故を子ども達に伝える会」企画を承認した▼  
「布おむつ談議」企画案を承認した▼  
農産報告企画案を承認した▼  
2024年度の理事会運営および委員長会の発足について協議した▼  
2024年度活動方針及び活動テーマについて確認した。

組織概要

(2023年11月分)

【組合員数】	16,791名
【供給高】	324,279千円
【一人実利用高】	7,503/週
【出資金】	1,374,086千円



安全で美味しいお肉を食卓に届けるために惜しみない努力をし愛情をかけているのだからと感謝しました。いつか日本中の生産・流通があいコープと同じくらい安全なものになると良いなと思います。(太白地区企画 あいコープの産直肉講座参加者感想より)

**総代選挙公告**

▼生活協同組合あいコープみやぎ定款第43条、第44条、第45条及び総代選挙規約第2条、第3条、第4条、第5条、第6条に基づき、2024年度総代の立候補を受け付けます。

**立候補受付期間**

2024年

2月5日～3月29日

▼立候補届又は推薦届(被推薦者の同意の上)をあいコープ事業部経由で総代選挙管理委員会宛に届けて下さい。

▼総代選挙の被選挙権を有するのは2024年1月1日の組合員名簿に登録されている組合員です。

**選挙区と定数**

▼2024年度総代選挙の選挙区と選挙区ごとの定数は次の通りです。

石巻地区	10
しおさい地区	10
泉A地区	17
泉B地区	12
青葉A地区	18
青葉B地区	15
宮城野若林地区	18
太白地区	17
仙南地区	8
合計	125

生活協同組合

あいコープみやぎ

総代選挙管理委員会

**地区理事候補者の推薦に係る公告**

▼生活協同組合あいコープみやぎ役員選任規約第6条に基づき、各地区の推薦委員会が地区理事候補者を推薦するに先だつて、地区理事候補者に推薦されることを希望数組合員の申し出を受け付けます。▼役員選任を行う通常総代会は2024年6月27日(木曜)午前10時15分より仙台市中小企業活性化センター多目的ホールにて開催します。▼地区理事の定数は各地区1名です。(石巻・しおさい・泉A・泉B・青葉A・青葉B・宮城野若林・太白・仙南の9地区)▼地区理事候補者に推薦されることを希望する組合員は2024年2月16日までにその旨と氏名、組合員番号、連絡先を記入した書面をあいコープ事業部経由で理事長宛に届けてください。

生活協同組合あいコープみやぎ理事長 高橋千佳



**私のオススメ商品**



私のおすすめ商品は「懐かしい給食の味ミニ揚げパン」です。誰もが食べたことのある味で、レンジで1個20秒、2個でもたったの30

秒チンするだけの簡単調理なのに、砂糖のザクザク感も残っていて食べ応えがあり、忙しい朝やお昼ご飯、ちょっとしたおやつにもぴったりです。8個入りと量もあるのも魅力です。ぜひ、一度食べてみてください。

供給課 渡辺 大輝

**編集後記**

能登半島地震で被災された方々へ心よりお見舞いを申し上げます。震源に近い珠洲市では、かつて珠洲原発の建設が検討されていました。住民の間で反対運動が起こり、計画は2003年に凍結されましたが、この運動がなかったらと思うと身のすくむ思いです。

この惨状を見てなお、わが宮城県は今年女川原発を再稼働するのでしょいか。避難計画は実行性がありますか。自分事として関心を持ち、反対の声を大きなうねりにしていきましょう。

広報担当理事 石井 朱里

**委員さん募集中!**

あいコープの仲間と食のこと環境のこと一緒に話しませんか?

お問い合わせ先  
☎0120-255-044  
Fax 0120-849-324  
Email [soshiki@mamma.coop](mailto:soshiki@mamma.coop)  
(担当: 組織運営室長 豊嶋)



**ジョイケア NEWS**

ジョイケアシステムは、あいコープみやぎ独自の地域福祉政策で、組合員全員の拠出金(100円/月)によって成り立っている助け合いの仕組みです。社会福祉法人「みんなの輪」、NPO法人「お茶っこケア」、ビッグイシューへの支援など、地域福祉にも役立てられています。個人で利用できるサービス(ささえあい/たすけあい/集団託児/慶弔・出産/電話相談)もあり、組合員同士の助け合いやケアメイトによる集団託児なども多く利用されています。

**ジョイケア利用状況 (2023年12月分)**

ささえあい(保険)	0件	◆集団託児	利用延べ人数 11名
たすけあい(ケア)	6件		
集団託児	7件	◆ケア時間	39時間
慶弔・出産	11件		
電話相談窓口	13件		
計	37件		

**組合員が利用できる電話相談**

お申込み・お問合せは  
ジョイケア事務局へ



**0120-50-7277** 平日 9:00~17:00

- 年金相談**・3/12(火) 13:30~15:30 社会保険労務士 清野道子氏
- 法律相談**・3/12(火)、3/19(火) 13:30~15:30 弁護士 倉林千枝子氏
- 子ども相談**・3/19(火) 10:00~12:00 宮城教育大学教授 菅井裕行氏
- \*介護相談と傾聴は相談日のご希望を伺います。
- 介護相談** ケアプランセンター木れび 山崎彰子氏
- 傾聴** 認定NPO法人仙台傾聴の会 森山英子氏

▼随時予約可能です▼各相談窓口前週の金曜日までに予約して下さい▼金曜日が祝日の場合は直前の平日の受付時間まで受付します▼予約して頂いた方には、相談日に相談員からお電話を差し上げます。



●のうがさんへ。おいしいおこめができましたがおうちでいねかりしたおこめおいしかったです。またいきますよ。またきたら いねかりのこつをおしえてください。(大郷無農薬交流田参加者アンケートより)

## 酢をもっと知り 食卓で活用しよう

### 飾り巻き寿司をみんなで作りました！

純米酢、こんぶ風味すし酢、純りんご酢などでまんま通信に登場している私市醸造。今回は営業部の野口純さんにあいコープみやぎまでお越しいただき、地区委員限定で、酢の製造工程や種類などを学びました。学習会の後半では、野口さんに飾り巻き寿司の作り方を教えていただき、新春らしい集いになりました。



酢ができるまでを丁寧に説明

学習会では、丁寧に木桶で酢が作られる様子を説明してもらい、また、その木桶で作られた酢の紹介もありました。歴史ある私市醸造では、自社で仕込む国産米の日本酒と、受け継がれる酢酸菌で酢が出来上がります。プレミアムなものもあれば、気軽に普段使いできる価格帯のものもありますが、いずれも仕上がりを考慮し発酵法(醸造時間)やタンクの素材を使い分けるそうです。

酢は体にいいとは知りつつ、お子さんが酸味が苦手だったり、使うのが難しい面もあります。私市醸造の純米酢は酸味がキツすぎず使いやすいのが特徴です。毎日の食卓に少しずつでも活用してほしいと野口さん。

後半は「こんぶ風味すし酢」を使って巻き寿司に挑戦しました。鮭フレークで、ほんのりピンク色の花びらの梅の花のお寿司ができました。地区委員の皆さん手際良い！！



巻き方をアドバイスする野口さん



刃に酢水をつけて切る  
滑りが悪くなったら包丁を拭く

蒸らし終わった熱いご飯にすし酢を入れたら、初めから団扇であおがず、切るように混ぜる(米が酢を吸うまで冷まさない)ことや、あおいで冷ましたらもうしゃもじは動かさないのが、米がつやつやで粒の美味しそうすし飯を作るコツだそう。綺麗にカットする方法も教わり、プレミアムな酢の試食もできて、大満足の生産者交流となりました。



私市醸造 株式会社  
野口 純さん

私市醸造は大正11年創業の千葉県鎌ヶ谷市に在る会社です。寿司屋や加工工場にお酢を業務用として販売し、小売り用ではお酢はもちろんマヨネーズやドレッシングなども製造販売しています。企業理念は「食の世界を広げ、人生の味わいを深める。」でお酢を作る人、食べる人だけで無く、食に携わる人にとって必要な会社になりたいと思っています。

お酢の酸味は練習する(慣れる)味だと思います、酸味が苦手な方も油っぽい物に少しかけて食べてみてください。さっぱりと食べる事ができると思います。どうぞ「キサイチ」をよろしくお願い申し上げます。



完成した巻き寿司を手に

## 令和6年能登半島地震 緊急支援金

2024年1月1日に発生した、石川県能登地方を震源とした地震およびその後の関連災害における被災者支援のため、支援金を募集しています。

《受付期間：2月1回～2月4回注文書》

現金

申込番号 000842 令和6年能登半島地震支援金 1口 500円

申込番号 000843 令和6年能登半島地震支援金 1口 1,000円

ポイント

申込番号 222842 令和6年能登半島地震支援金(ポイント) 1口 500ポイント

申込番号 222843 令和6年能登半島地震支援金(ポイント) 1口 1,000ポイント

お寄せいただいた支援金は「あいコープ自然災害基金」を通して、全額被災地に寄付いたします。寄付先は今後、本紙でご報告いたします。

### 今後の予定

3/22

食と農委員会主催  
2023年度農産報告会(仮題)

場所/あいコープ日の出町センター大会議室  
オンラインあり

時間/10:00～12:00 参加費/無料

女川原発が止まってから

4715 日目

(2024年2月5日現在)